

電動セラピハイロー TB-704

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。ここに示した事項は安全にお使いいただくことにより、事故を未然に防止するためのものです。

区 分	危険や損害の大きさと切迫の度合い
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定されます。

 警告	電源プラグは確実に根元まで差し込んでください。差し込みが不完全だとショートや発熱により発火の原因となります。
	使用しないときは電源プラグを抜いてください。不用意な操作で思わぬ事故が起きたり、絶縁劣化による漏電火災の原因となります。
	電源コードやプラグは傷んだ状態で使用しないでください。感電や発火の原因となります。
	電源プラグを抜くときはコードを持たずに、電源プラグを持って引き抜いてください。電源コードが破損し感電や発火の原因となります。
	ベッドを設置する際には、必ず平らでしっかりした床の上に設置してください。傾いた場所に設置しますとベッドが転倒する恐れがあります。
	ベッドの作動前、及び作動中は、まわりの人の身体や手足、障害物が無いか十分注意してください。ベッドに挟まれ、人身事故や物損事故の原因になります。
	本製品は電気機器を使用していますので、水をかけたりしないでください。故障や感電の恐れがあります。

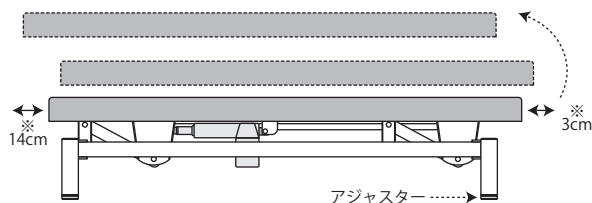
	ベッドを移動させるときは、高さを最下限まで下げてから移動させてください。転倒して人身事故や物損事故等の原因になります。
--	---

 注意	150kg 以上の荷重をかけないでください。転倒事故や作動不良となります。
	電源コードやフットスイッチのコードの上に物を置かないでください。コードがきずついて、断線、ショートによる感電や発火の原因になります。
	使用前に各部が正常かつ安全に作動することをご確認ください。
	ゆりみ、がたつき、傾き、音等に常に注意して、点検を行ってください。また少しでも違和感を感じたときはご使用を中止してください。
	コードで脚を引っかけないようにご注意ください。
	昇降を連続して使用するとモーターが加熱してきます。2分以上連続で作動させないでください。
	フットスイッチは押し間違いの無いように、十分注意して操作を行ってください。操作を行う人は回りに十分注意を払い、言葉を掛けてからベッドの動作を行ってください。
	ぐらつきが発生する場合は、アジャスターで微調整してからご使用ください。故障や破損の恐れがあります。
	ご使用中に異常な揺れが発生したら、使用を中止し、各部の締め付けボルトの再点検を行ってください。又、改善されない場合は、ご購入代理店にご相談ください。

	アジャスターゴム、脚部キャップ及びキャスターの樹脂等によって、床材と床の表面処理材（ワックス等）が化学反応を起こし、変色する恐れがあります。設置場所等には十分ご注意ください。よろしくお願いいたします。
--	--

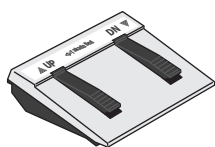
設置方法

● 使用方法と注意事項



- 本製品は垂直に昇降しません。前後に円弧を描きながら昇降しますので、左記可動図の作動範囲（※印）以上を壁、または人から離して設置してください。
- ベッドの設置後、床との隙間により安定しない場合は、アジャスターで微調整して安定させてください。

フットスイッチの操作方法とモーターの仕様



UP を踏んでいる間、ベッド全体が上昇します。離すと停止します。DN を踏んでいる間、ベッド全体が下降します。離すと停止します。

【使用上のご注意】

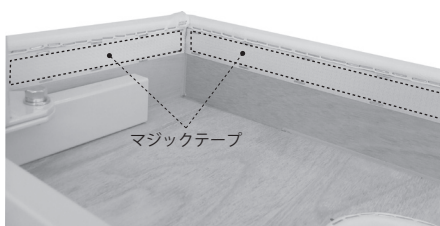
ベッド内部に手足を挟まれる危険性があります。高さを操作中には、周辺に挟まれる危険性のある物、または患者さんなどの人が近づかないよう十分ご注意ください。

電 源	AC100V 50/60Hz
消費電力（6000N 負荷時）	MAX：390W / 3.9A
昇降速度（100kg 荷重時）	上昇：約 29 秒 下降：約 23 秒
最大耐荷重	150kg
フットスイッチコードの長さ	2.5m
電源コードの長さ	3.2m

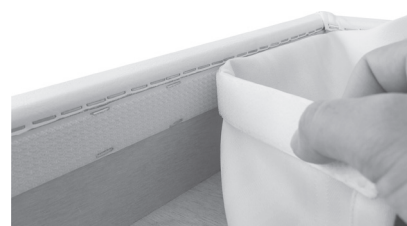
カーテンの取付方法



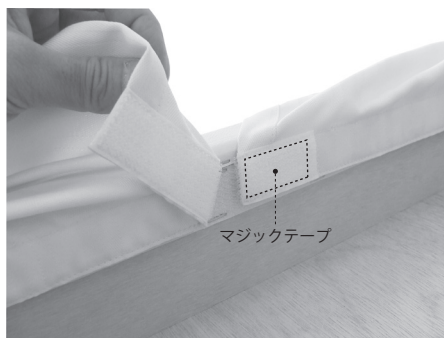
①本製品にはマジックテープ付きカーテンが2枚付属しています。



②座シート裏面にマジックテープが付いています。



③カーテンと座シート裏面のマジックテープを取り付けてください。



④カーテン裏側の両端にマジックテープが付いています。



⑤マジックテープどおしが重なるようにもう一枚のカーテンを取り付けてください。

カーテンのお取扱いについて

●繊維素材は伸縮します。

温度や湿度などによってカーテンは伸縮します。これは繊維素材の特徴であり、布で出来ている以上、避けられない性質です。カーテンにとっては高温、多湿は好ましくない環境であり、長くきれいにお使いいただくためには、室内環境の適切な調整が大切な条件となります。

●日常のメンテナンスが大切です。

カーテンの汚れの原因は空気中のホコリ、煙草のヤニ、キッチンからの煙などで、時間が経つほど落ちにくくなります。日頃から掃除機のブラシやすきまノズルでホコリを払ったり、ハタキをかけたりなど、お部屋のお掃除と同じサイクルで行ってください。

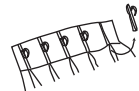
●お洗濯は定期的に

使用条件によって差がありますが、ドレープカーテンは年に一度、レースカーテンは半年に一度のお洗濯をおすすめします。その際には、必ず取り扱い絵表示に従って行ってください。お手入れを怠ると、ホコリ等の付着物が日光、温度、湿度などで繊維を劣化させます。商品と使用状況によっては、数年間洗濯をせずにいた場合、1回の洗濯でカーテンが破れることもあります。

カーテンのお洗濯について

●ご家庭でお洗濯する場合

カーテン上部に付いているフックを全てはずしてホコリを払い、シワにならないように屏風たたみしてください。



●ご家庭の洗濯機で洗う場合

一度に洗うのは1～2枚までにしてください。また他の繊維製品と一緒に洗いますと、色移りする場合がありますのでお避けください。型くずれを防ぐ為にも、洗濯ネットに入れて洗濯することをお薦めします。水量は「最大」水流は「弱」に設定して、40℃以下のぬるま湯か水で洗うようにしてください。洗剤は普段お使いになっている洗濯洗剤か、デリケートな衣類用の中性洗剤をご使用ください。すすぎの際、柔軟剤を入れると、風合い良くきれいに仕上がります。

●手洗い・つけ置き洗いのする場合

30℃以下の水かぬるま湯でやさしく押し洗いしてください。（もみ洗いはシワの原因になります。）その他は洗濯機洗いと同様です。汚れのひどいカーテンには「つけ置き洗い」をお薦めします。水温は30～40℃程度で、30分～1時間程度した後、洗濯機か水洗いで洗濯してください。

●脱水・干し方

脱水時間が長いとシワが取れにくくなりますので、ドレープで1分、レースなら30秒程度の脱水にしてください。カーテンを洗濯している間に窓廻りの拭き掃除を済ませておくと、洗ったばかりのカーテンに汚れが付くのを防ぐことができます。元々掛けてあったレールにカーテンを吊り込み、軽くシワを伸ばすようにして形を整えて、自然乾燥させてください。屋外に干す場合は、日陰で乾燥させてください。乾燥機は使用しないでください。

※ドラム式乾燥機での乾燥は、寸法及び風合い変化が生じる恐れがありますので使用しないでください。

※洗濯機およびドラム式乾燥機をご使用される場合は洗濯用ネットのご使用をお薦めします。



●クリーニングに出す場合

信頼できるクリーニング店に依頼してください。クリーニング店に渡す際は上部のフックは外して、寸法と洗濯ラベルの絵表示を必ず双方確認するようにしてください。

洗濯絵表示の説明

洗濯前に洗い方を確認してください。

洗濯処理		液温は、40℃を限度とし、洗濯機で弱い洗濯処理ができる。
漂白処理		漂白剤による漂白処理はできない。
タンブル乾燥処理		タンブル乾燥ができない。
自然乾燥処理		日陰のラインドライ（日陰の吊干し）がよい。
アイロン仕上げ処理		底面の最高温度 110℃。スチームアイロンは危険。アイロン掛けの際は、あて布をすること。
ドライクリーニング処理		弱い操作により、石油系溶剤（蒸留温度 150～210℃、引火点 38～70℃）での商業ドライクリーニング可。
ウェットクリーニング処理		非常に弱い操作により、商業ウェットクリーニング可。

修理を依頼する前に

●「故障かな？」と考える前に次の点をお調べください。

症状		ここをお調べください	処 置
ベッドが動かない	電源が入らない	電源プラグがコンセントからはずれていませんか？	確実に差し込んでください。
		電源コードが断線していませんか？	電源コードの交換が必要です。
	電源が入っている	フットスイッチが断線していませんか？	フットスイッチの交換が必要です。
		連続して昇降操作をしていませんか？	約 10 分後に操作を再開してください。
がたつき・傾きがある		アジャスターの調節がされていますか？	アジャスターを回転させて微調整してください。